

地方の課題を議論し解決へ

地方自治研究交流セミナー報告

地方特有の課題を解決するため、県町村議会議長会、伊達郡町村議会議長会と福島大学が共催し、伊達郡町村議会の議員を対象に地方自治研究セミナーが開催されました。セミナーは全4回で、講演のほか、講師と議員の議論から課題解決をはかります。

なお、第3回は1月22日、第4回は2月上旬の予定です。

住民と一体となった地域づくりで人口減少問題を乗り越えよう

持続可能な地域づくりを目指して

―域学連携の取り組みから

講師 福島大学 岩崎由美子 教授

第1回報告
11月26日

岩崎先生は現在、内谷地区で学生と一緒にまちづくりの調査研究をしています。

「地方消滅」という人口減少予告を警告と受け止め、自治体が住民と一緒に作った地域づくりが必要です。また、学生や大学教員など外部からの協力(域学連携)が地域住民の新たな気づきや活性化につながります。

地方の知恵が未来を支える

地方には様々な文化、歴史、技や知恵があり、日本の未来を支えるアイデアは人口減少の先進地である地方からこそ生まれます。

福島を再生の最先端に

福島は原発事故で人口減少の課題にいち早く直面し



福大生が地域住民の声を聞きとり (内谷地区)

ています。しかし、ふるさとを捨てない取り組みで「再生の最先端」になることができます。

この講演内容をよく理解し、議員全員で地方活性化に取り組んでいきたい。(報告者 佐藤定男)

規制改革会議『農業改革』に問題あり

規制改革会議『農業改革』の問題点と

これからの農業・農村・農協

講師 福島大学 小山 良太 教授

第2回報告
12月18日

農業改革の問題点を研究 (福島アールサ)

政府が目指す『農業改革』とは

規制改革会議の『農業改革』は、企業の新規参入の促進、農業委員会の見直し、農業生産法人の企業化の推進、地域農協が主体となる農協の自己改革をさせ、競争力や魅力ある農業を目指すものです。

改革には多くの問題が

しかし、この改革は多くの問題があります。農家の多くが赤字経営なのに規模拡大ができるのか、農業委員の公選制を首長の選任制にするのは民主主義に反す



るのではないか、などです。
日本の農村文化が破壊される

そして、最大の問題は規

傍聴者からの

声

「資料が配られ、 わかりやすかった。」

12月議会を傍聴したみなさんからアンケートにより感想をお聞きしました。

- 質問事項と要旨が書いてある資料が配られ、聞いていてわかりやすかった。(60代・男性)
- 各議員が勉強していると感じられた。(女性)
- 議員の質問、町長や課長の答弁の内容が明確でわかりやすかった。(60代・男性)
- 町内会の質問が多かったが、町全体の問題を取り上げたほうがよい。(男性)
- 質問や答弁の発言はもっとゆっくり、はっきりしてほしい。(男性)
- 傍聴者が少ないので、休日議会や夜間議会を開催してはどうか。(50代・男性)
- 議会だよりの配布だけでなく報告懇談会も開催するのはいいことだと思う。(70代・女性)

議会の動き

12月9日 ～12日	12月議会定例会
12月9日	総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会
12月10日	議会改革推進会議
12月11日	3.11大震災復興対策特別委員会(現地調査)
12月15日	税の作品コンクール表彰式
12月16日	東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議小坂方部会
12月17日	東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議役員会 義経まつり実行委員会、町表彰祝賀会
12月18日	地方自治研究交流セミナー [第2回] (福島市)
12月19日	公立藤田病院組合議会臨時会
12月23日	阿津賀志山ビッグツリー点灯式、明日へ。復興・ きずなイルミネーションキャンドルパーティー
12月25日	東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議総会、 森江野方部会、藤田方部会
12月26日	町都市計画審議会
1月4日	町消防団出初式
1月5日	新春賀詞交歓会
1月7日	交通三団体交通安全祈願祭 明日へ。復興・きずなイルミネーションクロー ジング・パーティー
1月8日	広報編集委員会、年始知事懇談会(福島市)
1月10日	国見地区建築業組合定期総会新年会
1月11日	町成人式
1月14日	総務文教常任委員会
1月15日	産業厚生常任委員会(現地調査)
1月17日	安藤政治氏叙勲披露宴
1月21日	広報編集委員会、議員懇談会
1月22日	地方自治研究交流セミナー [第3回] (福島市)
1月27日	県町村議会議長会理事・監事合同会議(福島市) 伊達郡町村議会正副議長会議(福島市)
1月28日	議会運営委員会調査(宮城県大和町、大郷町)



議会傍聴をしてみませんか

次の定例会は**3月5日開催予定**です

手続きは、受付簿に住所・氏名などを記入するだけで気軽に傍聴できます。また、議案審議がわかりやすくなるよう、傍聴者には議案資料を提供します。

詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。
TEL585-3295(直通)

**まちづくりを
考えた改革を**

模拡大により専業農家と兼業農家が混在する日本型農村社会を崩壊させ、人口流出を促進させることです。

(報告者 阿部泰藏)

今回の『農業改革』は、農業だけでなく将来のまちづくりに大きな影響を与える問題を抱えているので、真剣に取り組むべきです。